

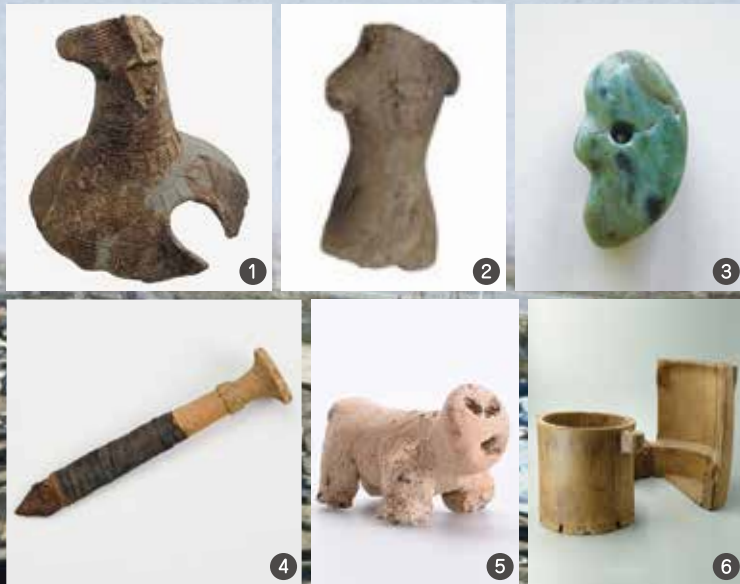
北陸の弥生文化

—八日市地方遺跡と東海—

八日市地方遺跡（石川県小松市）は、北陸地方を代表する弥生時代の集落です。地元で産出する石材を用いた勾玉・管玉、農具や容器類をはじめとする木製品等、出土品の製作技術や完成度は極めて高く、小松市が所蔵する1,020点は国の重要文化財に指定されています。また、朝日遺跡をはじめとする東海地方の弥生文化と関係する出土品も多く、両地域の間には密接な交流があったことをうかがうことができます。

本企画展では、重要文化財八日市地方遺跡出土品をはじめ、（公財）石川県埋蔵文化財センターの行った発掘調査により出土した最新の出土品、金沢市が所蔵する出土品などにより、北陸地方の特徴的な弥生文化と東海地方の弥生文化との関係について紹介します。

- ① 人面付土器：八日市地方遺跡（重要文化財、小松市埋蔵文化財センター蔵）
- ② 土偶：八日市地方遺跡（重要文化財、小松市埋蔵文化財センター蔵）
- ③ 獣形勾玉：八日市地方遺跡（重要文化財、小松市埋蔵文化財センター蔵）
- ④ 柄付鉄製ヤリガンナ：八日市地方遺跡（石川県埋蔵文化財センター蔵）
- ⑤ 動物形土製品：八日市地方遺跡（石川県埋蔵文化財センター蔵）
- ⑥ 桶：西念・南新保遺跡（石川県指定文化財、金沢市埋蔵文化財センター蔵）



講演会

11月6日

定員 50人
 要事前 申込期間 9月23日(金・祝)～
 申込み 申込み 10月23日(日)

■会場 / 本館(研修室)
 ■時間 / 13:30～15:00
 ■申込方法 / ミュージアム受付又は公式WEBページから

「日本海側における東西弥生文化の結節点 —八日市地方遺跡—」

講師：下濱 貴子（しもはま たかこ）
 （小松市埋蔵文化財センター所長）

無料

八日市地方遺跡は、本州中央に位置する日本海側における生産と交易の拠点遺跡で、特産品である碧玉製玉作りを盛んに行い、広域な交易を担った遺跡でした。本講演では、太平洋側に所在する朝日遺跡とも比較しつつ、日本海に華開いた弥生時代中期の世界を紹介します。



講師写真

講座ヒストリーカフェ

12月3日

定員 25人
 要事前 申込期間 9月23日(金・祝)～
 申込み 申込み 11月20日(日)

■会場 / 本館(研修室)
 ■時間 / 13:30～14:30
 ■申込方法 / ミュージアム受付又は公式WEBページから

「弥生時代、北陸と東海のイイ関係」

講師：原田 幹（はらだ ともき）
 （あいち朝日遺跡ミュージアム学芸員）

無料

八日市地方遺跡の出土品には、東海地方を代表する朝日遺跡と共通する要素、あるいはその影響を受けたものがみられます。日本海と太平洋、本州の南北に位置する両遺跡の関係を土器や石器など、出土品から探るとともに、企画展のみどころを紹介していきます。



講師写真

※上記はいずれも、申込み多数の場合は抽選といたします。 ※展示の観覧には観覧料が必要です。

古代体験プログラム

月替わりメニュー

10月土・日・祝開催

ミニ磨製石器づくり



各回先着 10人
 時間 / 15:00～(45分)
 教材費100円

11月土・日・祝開催

弥生土偶をつくろう



各回先着 10人
 時間 / 15:00～(60分)
 教材費300円

12月土・日・祝開催

おうちで焼ける！
 ミニ土器づくり



各回先着 10人
 時間 / 15:00～(60分)
 教材費600円

土・日・祝開催

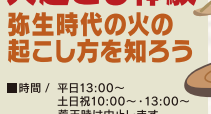
カラフル勾玉作り



各回先着 10人
 時間 / 11:00～14:00～(各回30分)
 教材費300円

毎日開催

火起こし体験
 弥生時代の火の
 起こし方を知ろう



各回先着 10人
 時間 / 平日13:00～
 土日祝10:00～13:00～
 荒天時は中止します。
 教材費50円

※月替わりメニューは10月1日から12月25日までの土・日・祝日に開催 ※ご希望の方は、当日ミュージアム受付にてお申し出ください。

あいち朝日遺跡ミュージアム

■愛知県清須市朝日貝塚1番地 ■TEL: 052-409-1467 ■駐車場 15台

